

# 新春もちつき会



1月6日(日)に、2019年最初の徳成寺寺ともサービスデイ「新春もちつき会」を執り行いました。おかげ様で13年目を迎えました。風邪をひいてしまったり来られなくなってしまった方もいましたが、当日は風もなく穏やかで、外でもちつきするには絶好の日よりでした。毎度杵をかして下さる仏生山の中村さんと、もち米を持って来て下さった宮脇町の清水さんには、厚く御礼申し上げます。

杵を大きく振りかぶって、思いっきり振り下ろす坊ちゃんや、お孫さんが寺ともサービスのファンという奥様も、杵を取っておもちをつきました。時代は平成から次の時代に移り変わりますが、昔ながら変わることのないもちつきは、関わるみんなが一体となってとっても微笑ましいものです。とは言え結構体力を使うのも事実で、何度も杵を振るうのはなかなか重労働です。皆さん、お疲れ様でした。



ついたおもち早速丸めます。もちをつくのも丸めるのも、温かい状態で作業するのが大事です。出来上がったおもちをと、お接待のおでんと一緒に召し上がって頂きました。やっぱり自分でついたおちは格別でしたね。この度のおもちの出来栄は、ふんわり柔らかくてかなり上出来でしたよ。ご家族で参加した皆さんも、思わずVサインで「いいね！」が出たようです。

最後には毎年恒例のビンゴゲームで運試ししました。数字が次々とめくられて行く度に一喜一憂の声があがり、会場は大きく盛り上がりました。中には興奮のあまり列がずれたビンゴシートを威勢よく持ってくるお子さんもいて何だか微笑ましかったです。ビンゴだった方もそうでない方も今年も幸せであふれる一年になるといいですね。

